

(別紙4(2))

事業所名 (株)希望が丘 グループホーム神戸ひまわり

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年 1月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束排除をスローガンとしているが、家族に説明し、同意を得て拘束を行っている。 家族の同意書はあるが、拘束に至る経緯、話し合った議事録の記録がまとめて開示できなかった。	身体拘束についてもう一度全体で話し合い、切迫性・非代替性・一時性について適切であるか検討し、拘束廃止できるよう取り組んでいく。	スタッフで常に話し合い、家族にも説明し、身体拘束排除に向かって検討していく。やむ得ず身体拘束する場合でも、説明を受けた時に、身体拘束の経緯や議事録がすぐに提示できるような体勢を作る。	6ヶ月
2	35	①年2回の避難訓練は行っているが、夜間想定 の避難訓練はまだ実施していない。 ②緊急通報装置の設置により、消防署、自治会 長宅へ通報されるがそれ以外の地域の協力が必 要。	今後の避難訓練は夜間を想定にした避難訓練と してやっていく。 神戸ひまわりをまず地域の方に知っていただき、 協力が得られるような関係を築いていく。	①夜間想定 の避難訓練を4月に予定し実施する。 ②運営推進会議に消防団長の参加を呼びかけ、 参加していただき、施設を知ってもらう。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。